
シードファンタジー

神童サーガ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

シードファンタジー

【Nコード】

N3237F

【作者名】

神童サーガ

【あらすじ】

異世界にトリップした四人組。一人いないけど・・・今日も元気です。

Chapter 1 知ってる人？（前書き）

オリジナルの異世界です。魔法は似たようなのが出るかもしれませんが。

Chapter 1 知ってる人？

「漆黒の魔女が逃げたぞー！！」

ある日、メリアの街に自転車みたいな（自転車だが）乗り物に乗った少女が坂を下る。

少女の後ろから、だいの大人達が追って来る。

少女は、それを見て笑っている。

「！？」

坂の最終地点は・・・

「（海！？）」

海に見えたが、そこは・・・

「（ああ・・・空か・・・）」

空中都市の街だったから、必然的に空へ投げ出された。

「……サイクロン!!」

空へ投げ出された瞬間に呪文を唱えた。
すると、自転車ごと宙に浮いた。

「また逃げられた!!」

「マリ!!」

声がした方を見ると見知った顔があった。

「オト・・・？」

「ああ・・・・・・・・・・ってどこに行くんだ!？」

幼馴染みの音翔がいた。

何かの小型の飛行船に乗っていた。

私は、そこを通り過ぎた。

必然的に勢いよく飛び出したから止まる術を持たなかった。

「え、ちよっ・・・」

自転車は、なぜかオトが乗っている小型の飛行船に突っ込んで行く。

「あぶなっ・・・退けろ!!」

「無理だっつーの!!」

ぶつかった二人はノソノソとメリアの街から遠ざかっていく。
背後からは漆蒼の魔術師だ　とか聞こえたが無視をした。

「いってー・・・」

「ゴメン・・・」

「あ、そうだ・・・ツールは？」

「・・・見つかんかった」

「そうか・・・」

幼馴染み第二のトール。

女の子みたいな可愛い男の子。

異世界から、どうしてかトリップした。

四人が、それぞれの、とあるゲームをクリアしたと同時に、どこか知らない世界に来ていた。

トールはトリップしてから行方不明になってしまった。

あ、ついでにいうと漆黒や漆蒼は髪の色で、トールは漆緑で、もう一人は漆紫。

「あ、あれ」

「リク達がいるの？」

リク達というのは、この世界の主人公達…どうやらオリジナルの世界にトリップしたらしい。

技はどこかで、聞いた事がある。

フラフラの小型飛行船は大型飛行船に激突した。

「だ、大丈夫？」

「サラ・・・痛い」

この世界のヒロインのサラは激突した二人を心配した。

「何やってんだ？」

「マリが先に激突したから壊れたんだ」

「あんな場所にいたのが悪いんでしょ！！」

「んだと!？」

「……はあ」

ため息を吐いてるのは莉央。

一番年上で、まとめ役。

一番年下は、オト。

トールとマリは同じ年。

「あれ……リクは？」

「リクはね、セキさんと買い物」

セキは皆のお父さんの存在。

年齢は30歳だが、もつと若く見える。

素敵なお父さんの存在。

「カリアは？」

「モモとアメルと一緒に・・・水の惑星、トライアにいるよ」

カリアは21歳で皆のお姉さんの存在。
優しくてクールで皆を見守ってる。

モモはちっちゃくて、でも魔術師ローブはデカイ皆のマスコットの存在。
。

アメルはモモよりもちょっと大きい、でも記憶喪失の妹的存在。

「また、やったのか？」

また というのは、マリは盗賊まがいな事をしている。

ツールを見つけるためにわざとしてるのだが。

盗賊と言っても、実際に盗むのは、盗まれた物・・・盗賊狩りというところだろう。

「・・・・・・・・どこに行っただろうツール」

「・・・・・・・・」

「マリ・・・」

「早く見つけなきゃ・・・一人で心細い思いをしてるよ・・・きっと」

「そうだな」

「とにかくキャリア達を迎えに行こうよ!!」

「そうだね・・・サラ」

皆は、キャリア達を迎えに行くためにトライアに行った。

Chapter 1 知ってる人？（後書き）

男っぽいヒロインになっちゃいましたね。誰と、くつつくか、まだ決めてません。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3237f/>

シードファンタジー

2010年10月21日20時35分発行